

5月例会 岡山県新庄村 毛無山 (1218.5m 三等三角点)

日時 2017(平成29)年5月11日(木)

天候 晴れのち曇り、のち雨

参加者 CL 桑野<sup>洋</sup> SL 桑野<sup>敏</sup> SL 嘉数

高木 小林<sup>陽</sup> 角原<sup>鶴</sup> 船越 角原<sup>覚</sup> 山本<sup>廣</sup> 黒瀬 小林<sup>宮</sup> 山本<sup>和</sup> 井上 西崎 三村 森田  
藤川<sup>豊</sup> 藤川<sup>神</sup> 川島<sup>弘</sup> 高井 梶原 高仁 前田(体験山行) 以上23名

行程 田浪キャンプ場駐車場(9:00)開会行事(9:15-9:30)登山開始(9:30)→白馬分岐(9:45)→9合目休憩舎  
→毛無山山頂(11:20~12:00 昼食 自然保護勉強会)→俣野分れ(12:40)→白馬山(13:15)→白馬分岐  
(14:20)→田浪駐車場(14:30)閉会行事後解散(15:00)

### 概要

毛無山と四国剣山に登ると山好きになると聞いたことがあり、山の愛好家にとって馴染みの山で「みつがしわ山の会」でも登ったことがある。「けなしやま」とばかり思っていたが正しくは「けなしがせん」と知って驚いた。

まず、車に乗り合わせて田浪駐車場に集まり、開会行事、準備体操をして登山口へ22名が出発。黒瀬さんは膝の具合が悪いとの事で残り、駐車場近くを散策。



カタクリの花



山頂で全員集合

杉林の中は前々日の雨でしっとりとして草の緑も鮮やか。沢の音を聞きながら歩く。音が聞こえなくなるころ杉林を抜けてブナの森へ。木々は新緑の柔らかい色で隙間からは青空も見え、時折吹く風も心地よい。先頭は時間にとらわれて勇み足、後方では和やかな声・・NHKが取材に来ている。曇ってきて少し寒くなった。大山、蒜山三座もあると思えば見える気持ちになるから不思議だ。

頂上での昼食の後、小林さんの自然保護研修会が開かれ話を聞く。「山に有るものは持って帰らない。撮っていいのは写真だけ。何も山には置いて帰らない。置いて帰るのは足跡だけ。用便は登山口で済ます」の言葉が印象

的だった。清掃登山活動の予定表も配られた。

下山開始(12:00)。帰りのコースでは頭上で白い花をつけるオオカメノキが満開。足元にはカタクリ、スミレ、ユキザサ、ショウジョウバカマなどが、小さく競いあうように咲いていて可愛い。アップダウンを繰り返しながら、予定通り皆無事に下山することができた(14:25)。体験参加の前田さんの入会も承認され、会員とされた(歓迎の拍手)。

歓迎と言えばヘビ(マムシ)も姿を現して歓迎してくれました。お土産は、山本副会長の「花の名前を五つ覚えましょう」の掛け声でした。(嘉数 記)

### お知らせ！！

NHKの放映予定は5月25日(木) 18:10~ 「もぎたて」



自然保護研修